

札幌学院大学

コミュニティ・カレッジ

COMMUNITY COLLEGE

2021年度 前期講座のご案内

オンデマンド講座

1. 大学は面白い!～新札幌キャンパスって面白い!～
河西 邦人
2. セカンドライフの生き方を考える
～シニアが輝くNPO活動～
佐藤 隆
3. 近世ヨーロッパ歴史上の人物たち
倉田 稔
4. アメリカ音楽がたどった道
中村 隆夫
5. 人の本質を考える―「氏と育ち」の視点から
安岡 譽 若原 正己
6. ギリシャとエーゲ海の歴史を学ぶ
奥谷 浩一
7. ひきこもり―その現状と今後の課題
二通 諭 田中 敦 末角 仁 尾澤 基
大橋伸和 吉田英司
8. 今年の世界経済の展望とマネープラン
白根 壽晴
9. 成年後見制度～活用の準備から実際まで
小野寺さゆみ 中谷 俊雄
10. 次への一步を考える写真講座
浅野 久男

11. 近代日本における「心」の誕生
村澤和多里
12. パーソナリティ（人格）障害
品川 博二

オンライン英会話講座

- | | |
|------------|-------------------|
| E1. 初級英会話 | Brendon Muir |
| E2. 初中級英会話 | Koch Junior, J.C. |
| E3. 中級英会話 | Timothy Grose |

主催 ◆ 札幌学院大学社会連携センター
後援 ◆ 北海道教育委員会・札幌市教育委員会
提携 ◆ 道民カレッジ・えべつ市民カレッジ

ごあいさつ

市民の皆様

日頃、コミュニティ・カレッジの活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年は世界史に残る大変な一年でした。新型コロナウイルスの感染拡大のもとで人と人との接触を極力さける新たな生活様式が求められる中、本学のコミュニティ・カレッジも直接対面方式からオンラインオンデマンド方式で開講致しました。動画による番組制作という初めての試みではありましたが、道内外の多くの方々に講座をご視聴いただくことができました。誠に有難く、感謝申し上げます。

さて、私どもの札幌学院大学の前身である札幌文科専門学院は、終戦の翌年1946年に、敗戦の混沌の中で戦場から帰還した若者たちによって創設されました。設立認可申請書には「北海道の自然と文化とが祖国再建の途上に占むべき重要性に鑑み北方文化の新指導者たるの任に当たり得べき人格と知能の育成を期すべくここに設立したるものなり」とあり、戦後の北海道の文化的な発展に貢献する人材の育成を目的に掲げていました。その後、札幌文科専門学院は札幌短期大学、札幌商科大学となり現在の札幌学院大学へと成長いたしました。平和で持続可能な社会の希求と地域の文化的発展の担い手となる人材の育成は学園の創設当初からの姿勢であり取り組みとすることができます。開学以来の伝統である社会人のための教育は、二部（夜間部）教育として、札幌商科大学の「商学部第二部」から現在の「地域社会マネジメント研究科」へと引き継がれています。一方、社会人向けの生涯学習としては、「コミュニティ・カレッジ」を開設し、今年で22年を迎えます。

少子高齢化と人口減少、グローバル化が進む中で、地域の再生に貢献することが大学の第3の役割とされています。また、人生100年時代に向けた文字通り生涯にわたって学びたいという方々のニーズに応えることも大学に期待されています。

本学はこうした時代の要請に応えるための新キャンパスを新札幌に今春からオープンし、新たな学びの創造に取り組みます。新札幌キャンパスのコンセプトは「多様なこと・ひと・もの（diversity）との協働（collaboration）」です。コミュニティ・カレッジも江別の本校から新札幌キャンパスに移転します。新型コロナウイルスの感染拡大が収束し、是非皆さまにも新キャンパスにお越しいただき、直接にお会いできることを願っております。



今期も多彩な講座をご用意いたしました。皆さまの「学び」に役立つことが出来れば幸いです。

札幌学院大学社会連携センター長 佐野 友泰

2021年度前期はオンラインオンデマンド方式で開催いたします!



新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点からリモート講座で実施致します。

受講方法等について2ページ（英会話講座は14ページ）に記載していますので、ご確認願います。

お申込みから受講までの流れについては15ページをご覧ください。

オンデマンド講座 受講方法

受講にあたり下記のシステム環境が必要です。各自で環境の準備と確認をお願いします。

1. パソコン、タブレット、スマートフォンなどの端末

2. インターネット環境

お申込みののち、お振込みの確認ができた方へ、講座視聴のためのIDとパスワードをお送りいたします。

IDとパスワードを講座視聴の次の画面に入力してご視聴ください。お申込みの講座ごとにIDとパスワードは異なります。

ログイン

https://xxxxxxxxxxxx

ユーザー名

パスワード

ログイン キャンセル

オンデマンド講座は、配信期間中、何度でもご視聴いただけます。

パソコン、タブレット、スマートフォンでの視聴ができますが、パソコンまたはタブレットでの視聴を推奨します。

講座資料がある場合はサイトに添付します。講座視聴以外の目的には使用しないでください。

講座視聴ページ「コミュニティ・カレッジ オンライン講座」

https://www.sgu.ac.jp/renkei_c/online-seminar.html



※注意事項

第三者とのID・パスワードの共有や貸与、SNSを含む他の媒体への転載、また、講座で配布した資料を受講目的以外で使用する場合は、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。講座の録音、写真撮影、動画撮影、画面の録画は固くお断りいたします。

講座を受講するにあたり、自己の費用と責任で必要となるパソコンなどの情報端末、インターネット回線、その他設備を用意するものとします。

利用者のインターネット回線の状況、情報端末の環境、その他予期せぬ理由により、コンテンツの中断、速度低下、障害、停止もしくは視聴不可などの事態が発生した場合、これによって利用者に生じた損害について本学は一切責任を負いません。

オンデマンド講座

講座番号

1

大学は面白い! ~新札幌キャンパスって面白い!~

配信期間 / 6月7日~8月31日

受講料 / 無料(全1回)

2021年4月、札幌学院大学は新札幌駅に隣接した場所に「新札幌キャンパス」を開設しました。私がかが伊する新札幌キャンパスの仮想ツアーへ皆様を招待し、先進的キャンパスが提供する学びや地域に果たす役割をお話します。



講師 / 札幌学院大学学長 河西 邦人

One life, Many answers 「答えは一つではない」

複雑で変化の激しい社会の中でいろいろな人と一緒に社会を支え、自分の人生を切り拓く。色も形も異なる多様な個性が集い、刺激を受けて成長する場が札幌学院大学であり、そうした多様な個性が協働して創りあげる大学となることを目指しています!

この講座は、お申込み不要 どなたでもご覧いただけます
下記ページから講座を選択してご視聴ください

講座視聴ページ「コミュニティ・カレッジ オンライン講座」

https://www.sgu.ac.jp/renkei_c/online-seminar.html



講師紹介

河西 邦人(かわにしくにひと) 1960年生まれ。早稲田大学大学院商学専攻科修了後、外資系金融機関へ勤務するものの、バブル崩壊で退職。その後、青山学院大学大学院経営学専攻科博士後期課程へ入学し、満期退学後の1997年に札幌学院大学商学部専任講師として採用される。以後、札幌学院大学では23年間、商学部、経営学部、経済経営学部、大学院地域社会マネジメント研究科において経営学関連科目を担当する。



講座番号

2

セカンドライフの生き方を考える~シニアが輝くNPO活動~

配信期間 / 6月21日~8月31日

受講料 / 3,000円(全3回)

20年前に成立したNPO法人制度をもとに、全国では約5万団体、道内でも1,200のNPO法人が活動しています。行政でもなく、会社でもないNPOはいったい何をしているのでしょうか。かかわりを持たない人にとっては不思議な団体かもしれません。私たちの社会は、行政と会社(ビジネス)だけで成り立っているのでしょうか?多様性をキーワードに考えてみます。

回	テーマ	内容
1	NPOってなに 公益は行政の独占物か?	20年前に成立したNPO法は、何故できたのでしょうか。アメリカ合衆国は国家以前に学校や病院を市民が作るころから始まりました。社会の中の公益の担い手を考察してみます。
2	NPOの実態は	数人で活動している団体から、数百人の団体までNPOの実態は様々です。実際に活動している団体の事例を検証しながら、公益の多様性を考えます。
3	シニアとNPO	年金受給開始から平均で活動時間は8万時間あります。何かしなければと誰もが考えます。NPOとの弱い繋がり(ウィークタイズ)を自分なりに発見してみましよう。

講師 / NPO法人北海道NPOサポートセンター常勤顧問 佐藤 隆

講師紹介

佐藤 隆(さとう たかし) 1947年生まれ。北海道大学水産学部中退。現在、NPO法人北海道NPOサポートセンター常勤顧問。NPO法人北海道社会的事業所支援機構副理事長。郵便局勤務後、起業し旅行代理店経営。北海道NPOサポートセンター設立に参加。共著に「ハンドブック市民の道具箱」(岩波書店)。



講座番号

3 近世ヨーロッパ歴史上の人物たち

配信期間／6月14日～8月31日

受講料／3,000円(全3回)

近世ヨーロッパを観る上で欠かすことの出来ない王朝あるいは人物群をとりあげます。歴史上の人物たちから近世ヨーロッパを観ていきます。

回	テーマ	内 容
1	チューダー家 —ヘンリー8世をめぐる—	イングランドで15世紀から16世紀へ、百数十年君臨したチューダー王朝のヘンリー8世からの時代をとりあげます。彼とその妃たちの悲劇について語ります。
2	東方ハプスブルク帝国の成立	ハプスブルク家のマクシミリアン一世が子と孫の2世代にわたって二重結婚を計画しました。2度目は、意図せずに、東方ハプスブルク帝国を作り上げることになりました。それが現代直前まで続きました。
3	近世ロマノフ家	ロシアのピョートル一世以後、ほぼ偶然、女帝が続きました。エカテリーナー一世以後、権力をめぐる闘争が起きます。その過程を見ながら、結果を考えます。

講師／元札幌学院大学教授 小樽商科大学名誉教授 倉田 稔

講師紹介

倉田 稔（くらた みのる） 1941年生まれ。慶応義塾大学大学院経済学研究科博士課程修了。小樽商科大学名誉教授、元札幌学院大学特別専任教授。アムステルダム研究所留学 ウィーン大学留学 オーストリア抵抗研留学。北大、藤女子大、東北大などでも教える。著書に「金融資本論の成立」「ハプスブルク歴史物語」など多数。経済学博士(慶大)。

講座番号

4 アメリカ音楽がたどった道

配信期間／5月10日～8月31日

受講料／3,000円(全3回)

アメリカ音楽という言葉から、私たちはクラシック音楽よりは、むしろブルース、ジャズ、ロックなどのポピュラー音楽のほうを思い浮かべます。長い年月を経て多民族、多言語の、雑多な文化が融合し、そこから新しい芸術も生まれました。とりわけ第2次大戦後には、急激に国力を増したアメリカが政治、経済、文化などあらゆる方面で世界をリードするようになりました。そのような歴史を踏まえてアメリカの音楽を俯瞰します。

回	テーマ	内 容
1	アメリカで生まれ育った音楽	歌の分野ではフォスターの歌曲、黒人霊歌など、器楽の分野ではスーザの吹奏楽曲、グレン・ミラーのビッグ・バンド用の作品など、庶民的な音楽が発達しました。中でもジャズは、後世に強い影響を与えるものとなります。
2	若くして世を去った天才 ジョージ・ガーシュイン	歌曲「スワニー」でデビューし、「ラブソディー・イン・ブルー」、オペラ「ボーギーとベス」など数々の名作を残した作曲家兼ピアニストのガーシュイン。クラシックとジャズの融合という偉業を、彼の生涯とともに探究します。
3	近現代のアメリカ音楽	大戦前後にはヨーロッパから多数の音楽家がアメリカに渡り、音楽界は発展と混沌の時代を迎えます。ストラヴィンスキーの活動やジョン・ケージの前衛的な思想など、アメリカだからこそ生まれた独自の音楽文化でした。

講師／北海道教育大学名誉教授 中村 隆夫

講師紹介

中村 隆夫（なかむら たかお） 1945年生まれ。北海道教育大学特設音楽課程卒業。リスト音楽院留学。指揮者。北海道教育大学名誉教授。日本コダয়協会会長。国際コダয়協会理事。札幌コダয়合唱団・合奏団指揮者。コダイ音楽劇《ハーリ・ヤーノシュ》(訳・編。全音楽譜出版社)。ドビュッシー《牧神の午後への前奏曲》(ピアノ編曲。同前)。2013年度札幌芸術賞受賞。

講座番号

5 [人間理解学講座] 人の本質を考える—「氏と育ち」の視点から

配信期間／5月24日～8月31日

受講料／4,000円(全4回)

私たちは、「ヒト、人、人間」と表現できる存在です。「ヒト」は生物体として、「人」は心身をもつ存在として、「人間」は知性や魂をもつ存在として分ける考え方もありましょう。いずれにしろ、人は「心身一如」の存在で、そして、人として成長進化する過程では、遺伝(「氏」)の生物学的影響と環境(「育ち」)の心理学的影響との相互作用で規定され、それを「氏が育ちか」とおきかえて私たちは理解しようと考えてきています。

その相互関係についての理解の現状について論じたいと思います。

回	テーマ	内 容
1	「氏が育ちか」から「氏も育ちも」へ	以前は「氏が育ちか、遺伝か環境か」の二者択一的な議論が多かったのですが、現在は「氏も育ちも、遺伝子も環境も」どちらも大切だと理解されています。たとえば、一卵性双生児は遺伝的には全く同一で、顔かたちもほとんど同じですが、育つに従って違った個性が表れます。だから遺伝子がすべて決めているわけではありません。しかし、子が親に似ることはよく知られた事実です。 講師／元・北海道大学理学部准教授 若原 正己 コーディネーター／安岡 譽
2	エピジェネシス(Epigenesis)の 新発見	エピジェネシスという言葉はあまり聞きなれない言葉ですが、生物学の分野で最近注目を集めている考えです。 以前は同じ遺伝子型からは同じ表現型が出ると考えられていました。ところが、時として違った表現型が出ることがあるのです。たとえば、環境(栄養)によって大きく体制を変えるミツバチの女王と働き蜂、降海型のサクラマスと陸封型のヤマメの例があります。一卵性双生児の個性の違いもエピジェネシスで説明できるようです。 講師／若原 正己 コーディネーター／安岡 譽
3	遺伝と環境の心理学	「生まれつきの性格は変わらない」とはよく言われますが、果たしてそうでしょうか。人の心(精神)の発達は、主にパーソナリティ(「人格」「性格」「人柄」)の発達過程です。人生のライフサイクル(赤ん坊から老人まで)でそれぞれ年代的に発達課題があり、それが達成されるかどうかで人の存在は決定されます。それに大きく関与しているのが遺伝的要因と環境的要因です。 主に、人の人格発達への両因子の影響についての知見をお話しします。 講師／元・札幌学院大学大学院臨床心理学研究科教授 現・北海道大学大学院教育学院臨床心理学講座非常勤講師 安岡 譽 コーディネーター／若原 正己
4	遺伝と環境の精神医学	人の心が不安と苦悩に支配され、「心が病む」とき、心の病(精神疾患)が発生します。誰もがそれにかかる可能性をもっているのです。精神病的障害、神経症性障害、近年話題となっている「発達障害」、それに人格障害、「ひきこもり」、「犯罪」、薬物依存、「ゲームやスマホ依存」などに、どのように遺伝と環境とが影響しているのかについてお話しし、予防法についてもふれたいと思います。 講師／安岡 譽 コーディネーター／若原 正己

講師紹介

安岡 譽(やすおか ほまれ) 1944年生まれ。札幌医科大学大学院医学研究科修了(医学博士)。札幌医科大学神経精神科講師、福岡大学講師、札幌佐藤病院副院長、札幌学院大学大学院教授を歴任。共著に、「精神分析を学ぶ」「青年期の精神病理と治療」「精神科症例集」「非行少年」「精神分析事典」「ひきこもる心のケア」など多数。統合失調症や手首自傷(リストカット)、うつ病の研究など多彩であるが、最近の研究テーマは、「こころの本質に関する研究」。現在、北海道大学大学院教育学院臨床心理学講座非常勤講師、札幌国際大学人文学部心理学科非常勤講師、北海道精神療法精神分析アカデミー協会会長。精神科医、精神保健指定医、精神分析医、臨床心理士。

若原 正己(わからは まさみ) 1943年生まれ。北海道大学大学院理学研究科博士課程修了(理学博士)。元北海道大学理学部および同大学院理学研究科准教授。専門は発生生物学。多くの論文があるが、単著に、「なぜカエルからヒトは生まれないのか」「黒人はなぜ足が速いのか」「シネマで生物学」「なぜ男は女より早く死ぬのか」、近刊では、「ヒトはなぜ争うのか」「ヒトはなぜ病み、老いるのか」などがある。趣味の絵手紙俳句やエッセイをブログでつづっている。(http://ameblo.jp/3491mw/)

講座番号

6

ギリシャとエーゲ海の歴史を学ぶ

配信期間 / 5月17日～8月31日

受講料 / 4,000円(全4回)

古代ギリシャは西洋の学術文化の発祥地です。古代ギリシャの文化がなかったなら西洋の文化もまた今日のようにはならなかったに違いありません。古代ギリシャの神話や神々はアジアの私たちにとっても今なお身近なものです。本講座では、ギリシャとエーゲ海の歴史を学びながら、そのギリシャがなぜ西洋一の強国になりえたのか、どのような歴史的経過をたどって西洋の文化の源流となる質の高い文化を創造しえたのかを考えます。

回	テーマ	内容
1	地中海文明とギリシャ世界の成立	ギリシャ民族は紀元前2000年頃から波状的に地中海に移動してきました。地中海のクレタ島にはミノア文明が成立しており、トロヤ戦争を経てミケーネ文明がこれにとって代わります。
2	ペルシャ戦争とアテネ民主政治の確立	鉄器文明であるミケーネ文明が減んだ後、「暗黒時代」が続きますが、紀元前8世紀頃からギリシャ文明が開化し始め、2度のペルシャ戦争に勝利して、アテネの黄金時代が始まります。
3	ペロポネソス戦争とマケドニアの台頭	しかし、アテネの黄金時代も長くは続かず、アテネとスパルタを二大勢力として内紛が生じます。その間に北方のマケドニアがフィリッポス2世のもとで強国となり、ギリシャを統一します。
4	アレクサンドロス大王の時代	フィリッポス2世の息子アレクサンドロスは20歳で王位を継承し、ギリシャを平定するとすぐ、父の遺志を受け継いで、ペルシャを滅ぼし、世界帝国を建設します。こうして東西の文明が融合するヘレニズム時代が到来します。

講師 / 札幌学院大学名誉教授 奥谷 浩一

講師紹介

奥谷 浩一（おくや こういち） 1946年札幌生まれ。北海道大学大学院文学研究科博士課程修了。現、札幌学院大学名誉教授。同大学元学長。単著に『哲学的人間学の系譜』、『ハイデガーの弁明』、共著に『ヘーゲル事典』、『環境思想のキーワード』など。本学コミュニティ・カレッジ講座の開講・運営に貢献し、2012年北海道社会貢献賞を受賞する。



講座番号

7

ひきこもりーその現状と今後の課題

配信期間 / 6月14日～8月31日

受講料 / 4,000円(全4回)

内閣府の調査では、15歳～64歳のひきこもり状態の人は全国に100万人以上いると推計されています。本人と親の高齢化も進み、ひきこもり状態にある40～50代のわが子を、70～80代の親が支える世帯の深刻な現象を「8050（はちまごーまる）問題」「7040問題」と呼んでいます。

本講座では、ひきこもり支援の実践者、ひきこもり経験者らと交えて、現状と問題の所在を明らかにしながら、当面の課題や問題解決の方途について考えていきます。

回	テーマ	内容
1	「8050」「7040」問題が問うもの	高齢の親子が同居する家庭が増えています。背景に低い収入や長期の無報酬状態がありますが、可視化しにくい「貧困」ともいえます。「8050」「7040」問題は、ひきこもりに限らず幅広い概念ですが、共通して言えることは、親の死後、生活問題が顕在化することです。いま私たちの社会は、この問題のそばに立っています。本人・家族・社会における問題の所在と展望を鼎談によって深めます。 講師 / NPO 法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク理事長 田中 敦 講師 / 北海道新聞記者 末角 仁 コーディネーター / 札幌学院大学名誉教授 二通 諭
2	ひきこもり経験者・支援者として言えることⅠー30代前半から	不登校ひきこもり16年間から専門相談機関に一步踏み出そうと思ったきっかけや親が家族会に参加していたことの意義、居場所を紹介され足を運んだことによる価値観の広がり、初めてのアルバイトなどについての率直な感想を語ります。 講師 / ピアスタッフ 尾澤 基 コーディネーター / 田中 敦 コーディネーター / 二通 諭
3	ひきこもり経験者・支援者として言えることⅡー30代後半から	ひきこもりの要因は多様でうまく進まない背後に発達障害の傾向があったりすることも少なくありません。＜生きづらさ＞という言葉が象徴するように場面緘黙で不登校ひきこもり経験者の立場から自分と社会との間につくられる障壁について語ります。 講師 / ピアスタッフ 大橋 伸和 コーディネーター / 田中 敦 コーディネーター / 二通 諭
4	ひきこもり経験者・支援者として言えることⅢー40代後半から	刑務所に入るか自死を選択するかまで追い込まれた経験、自分を受け止めてくれない苦悩から心理学に関心をもち国家資格を取得するが、実務経験がない年齢の壁で就労選択肢が狭まる状況。親も高齢化していくなかでの思いを語ります。 講師 / ピアスタッフ 吉田 英司 コーディネーター / 田中 敦 コーディネーター / 二通 諭

講師紹介

二通 諭（につう さとし） 1951年2月6日札幌市手稲町に生まれる。1974年北海道教育大学札幌分校卒業後、石狩管内小中6校で35年間の教員生活を送り、2009年から札幌学院大学教員として主に特別支援教育関連科目を担当。2019年4月より札幌学院大学名誉教授。2011年、札幌学院大学において、発達障害や精神的な困難を抱える学生の自助グループ「雑談会」を立ち上げる。著書として『映画で学ぶ特別支援教育』（11/8/25）、「特別支援教育時代の光り輝く映画たち」（15/8/9）がある。連載「映画に見るリハビリテーション」（医学書院：『総合リハビリテーション』）は24年288本に達している。

田中 敦（たなか あつし） 1965年札幌市生まれ。北星学園大学大学院修了。不登校ひきこもり経験者として1999年に当NPOを立ち上げ当事者主体のピアサポート活動に取り組む。近年の主な著書として『苦勞を分かち合い希望を見出すひきこもり支援-ひきこもり経験者を活かすピアサポート』（学苑社、2014）などがある。福祉活動の功績により社会福祉法人札幌市社会福祉協議会会長顕彰受賞（2019年）。

末角 仁（すえかど じん） 1979年札幌市生まれ。2001年北海学園大学経済学部卒業。2002年北海道新聞社入社。土別支局や編集本部などを経て2018年3月から3年間、生活部（現・くらし報道部）で特別支援教育やひきこもりなど福祉分野を取材。

尾澤 基（おざわ もとしい） 1990年生まれ。中学1年の頃から不登校になり、その後16年間ひきこもりを続ける。28歳のときに札幌市ひきこもり地域支援センターに相談。センターからの紹介で「よりどころ」当事者会に参加する。2019年度当NPOが主催したひきこもりサテライトカフェ事業にてピアスタッフとしてデビュー。研修会の講師をはじめマスメディアなどにも登壇し、現在は「よりどころ」当事者会のひきこもり経験者ピアスタッフとして活躍中である。

大橋 伸和（おおはし のぶかず） 1984年生まれ。11歳頃から24歳までの約13年間場面緘黙症となり、小中学校の不登校、高校卒業後のひきこもりを経験。様々な支援を受けながら、25歳で札幌学院大学人文学部人間科学科に入学。在学中から現在に至るまで自身の経験をもとに講演活動を行い、2018年から札幌市の集団型支援拠点「よりどころ」で支援実践を展開。近年の論稿として「場面緘黙とひきこもり-自分史をふりかえって-」（『SNEジャーナル』24巻1号、文理閣、2018）などがある。

吉田 英司（よしだ えいじ） 1975年札幌市生まれ。中学時代の「実存的悩み」から不登校・ひきこもりを経験。宗教に救われたが、のちに決別。大学費用を得るため、安定性の点で人気の高い職に就いたが、そこで多くの同僚の自死を目の当たりにし、ショックを受ける。2015年、大学院進学のため退職。帝京平成大学大学院を修了後、臨床心理士および公認心理師資格を取得。

講座番号

8

今年の世界経済の展望とマネープラン

配信期間／5月17日～8月31日

受講料／2,000円(全2回)

昨年はコロナ禍に翻弄された一年でしたが、新年早々に2度目の緊急事態宣言が11都府県に発出されるなど、今後の感染状況も予断を許しません。昨年、「次の危機は姿を変えてやって来る」と警戒したことは、約100年ぶりの感染症の世界的流行となって現れました。

本講座で世界経済と日本経済の定点観測を始めて21年、想定される危機にも備えられる堅実なマネープランを、生活者の視点から具体的に実行できるように解説します。

回	テーマ	内容
1	コロナ後の日本経済は長期衰退か？	世界の株式市場は実体経済から離れた堅調な相場が続くものの、深刻化する米中の覇権争いやコロナ禍の長期化など、いつ波乱の展開になっても不思議はありません。日本はコロナ対策で疲弊した財政問題が心配です。
2	自分でできる『長期国際積立分散投資』	人生100年時代と所得格差の拡大などに不安山積の日本人。健康寿命を延ばすためにまずは、資産寿命を延ばすようにしましょう。金融商品と運用方法を知るだけでなく、少額からでも始めればその理解も進みます。

講師／札幌学院大学大学院非常勤講師 白根 壽晴

講師紹介

白根 壽晴(しらね としはる) 1954年東京都生まれ。早稲田大学法学部を卒業後、住友電気工業を経て税理士登録。97年にエフピーインテリジェンス設立。現、代表取締役。ライフプランに基づくコンサルティングや執筆、大学や金融機関での講演活動など幅広く活躍。資産運用アドバイスに強いFPとして定評がある。「オーナー社長の資産戦略と実務」「定年後のお金全疑問45」など著書も多数。日本FP協会理事長 CFP®・税理士。

講座番号

9

成年後見制度～活用の準備から実際まで

配信期間／6月14日～8月31日

受講料／3,000円(全3回)

成年後見制度が誕生して21年。知っているようで知らない後見制度とはどのようなものなのでしょうか。認知症高齢者の増加やコロナ禍など取り巻く環境も変化しています。もしもの時にあなたの権利を守ってくれる制度を上手に活用するにはどうしたらいいか一度考えてみませんか？後見でのトラブルを避けるにはどうしたらいいかなど文字通り、あなたや家族の人生を託すために知っておきたい基本について実例を交えて一緒に学んでいきましょう。

回	テーマ	内容
1	成年後見制度の意義としくみ～コロナ禍の現状～あなたの財産と生活を守るために	制度の歴史と、これからの社会における役割や重要性、仕組みなどを学びます。家族が認知症になった時や障がいのある家族の安心の備えなどを事例でお伝えします。 キーワード【法定後見】【任意後見】【日常生活自立支援事業】【家族信託】
2	法定後見制度と任意後見制度 人生の安心を守る～あなたの「備え」は大丈夫？	もしもの時に法定後見を活用するか、或いは任意後見や信託で人生のリスクに備えるかなど、ライフスタイルや価値観をたな卸してみましょう。また、本人意思決定支援について学びます。 キーワード【財産管理】【身上保護】【医療同意】
3	成年後見制度の実際～制度の落とし穴	成年後見事務を学びます。申立てから、報酬の請求までの業務を学びます。親族後見、市民後見、専門職後見、法人後見の特徴と課題に触れ、財産やお金、公的保険制度などについて、安心できる備えや信頼できる後見人の選び方を考えます。

講師／認定社会福祉士 小野寺さゆみ コーディネーター／札幌学院大学非常勤講師 CFP® 中谷 俊雄

講師紹介

小野寺 さゆみ(おのでら さゆみ) 札幌学院大学大学院修士課程修了。2005年から福祉事業所の調査業務に従事し、2012年に小野寺社会福祉総合事務所を設立。個人や企業、金融機関からの介護・福祉関連の相談や研修の講師などに携わる。認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者の成年後見人として活動している。独立型・認定社会福祉士、精神保健福祉士、日本社会福祉学会会員、NPO法人さいわい成年後見センター理事長。

中谷 俊雄(なかたに としお) 1973年生まれ。札幌学院大学大学院修士課程修了。不動産業界を経て2001年からFP業に従事。お金に関する講座を開催するほか、相続や不動産の管理・処分などライフプラン全般に関わる相談に応じている。CFP®、1級FP技能士、宅地建物取引士。著書「ズバリわかる!FP技能検定3級」(ナツメ社)他。札幌学院大学非常勤講師。NPO法人さいわい成年後見センター理事。

講座番号

10

次への一步を考える写真講座

配信期間／6月28日～8月31日

受講料／2,000円(全2回)

これまでいろいろな写真教室や講座に通ったけど上達しない、技術的な話だけではなく「写真」がうまくなりたい。「構図」がわからない。そういったお声を伺う機会が多いです。

写真は一朝一夕で「うまい写真」が撮れるわけではありません、基礎的な事だけではなく実際にどう撮影していくのかを一緒に考えましょう。

回	テーマ	内容
1	作品講評	※事前に事務局まで下記のご提出をお願いします 【講評用の写真データ3枚】JPGデータ(RAWデータは受け付けません) 【各作品のテーマ・コンセプトを100文字以内】 お一人ずつ講師が講評を行います。 講師への質問を歓迎していますので、併せて事前にお知らせください。
2	講師の最新作品紹介と解説	講師の最新作品の紹介と解説を通して受講生の皆さんの今後の作品制作の一助となれば幸いです。事前に受講生の皆さんから質問などいただけましたらお答えしたいと思います。

講師／日本写真家協会正会員 日本写真協会正会員 NPO 法人北海道を発信する写真家ネットワーク会員 日本旅行写真家協会正会員 浅野 久男

※写真の送付先メールアドレス：sharen@ims.sgu.ac.jp (札幌学院大学社会連携センターのメールアドレス)

タイトルを「写真講座」として、氏名と100文字以内で各作品のテーマ・コンセプトを記入してください。

※送付の期日：2021年4月30日(金)

講師紹介

浅野 久男(あさの ひさお) 1963年生まれ。札幌学院大学人文学部人間科学科卒業後、写真撮影会社を経て2007年エムフォトワークス設立。北海道を中心に、旅と風景を題材とした撮影活動を続ける。高校や札幌市生涯学習財団などで写真講座を担当する。洞爺湖サミット(2008年7月開催)の際に各国首脳に寄贈された、記念写真総集「北海道北の記憶」にも作品が掲載されるなど幅広く活動している。写真展も数多く開催。札幌市写真文化振興事業・東川町国際フォトフェスティバル企画委員など「芸術と街づくり」などの活動も続けてきた。公益社団法人日本写真家協会会員、公益社団法人日本写真協会正会員、日本旅行写真家協会正会員。ブログ「旅する写真家浅野久男写真通信」http://blog.livedoor.jp/asano_hisao/



講座番号

11

近代日本における「心」の誕生

配信期間／7月5日～8月31日

受講料／3,000円(全3回)

現代は「心の時代」などと呼ばれ、多くの人々が心のケアに関心を寄せています。しかし、私たちはいつ頃から心を病むようになったのでしょうか。本講義では、明治期から大正期に日本人の「自我」が形成されていったプロセスを(1)「憑きもの」から「精神の病」へ、(2)帝国主義と自意識の誕生、(3)都市化と対人恐怖、という3回に分けて振り返りながら、現代社会の抱える心の問題の起源を探っていこうと思います。

回	テーマ	内容
1	「憑きもの」から「精神の病」へ	明治になり、それまで「憑きもの」という原理によって説明されていた現象が「精神の病」とみなされるようになりました。この認識の転換は、私たちの心をどのように変えたのでしょうか。
2	帝国主義と自意識の誕生	開国以後、日本人は欧米列強からの眼差しに怯えるようになりました。それまでのアイデンティティを捨て去り、国際化された民族アイデンティティを構築していくが、それは「非白人」という劣等感と背中合わせでありました。
3	都市化と対人恐怖	大正期に入ると日本は未曾有の発展を遂げます。急激な都市化と人口の流入は、人々の生活スタイルを大きく変えました。そのような都市に内在した恐怖は、「探偵小説」と「対人恐怖症」という形で表面化していきました。

講師／札幌学院大学心理学部教授 村澤 和多里

講師紹介

村澤 和多里(むらさわ わたり) 1970年生まれ。北海道大学大学院博士課程満期退学。博士(教育学)、公認心理師。ひきこもりの若者の支援、児童養護施設での臨床支援を研究している。2011年度より現職。著書に「中井久夫との対話」(河出書房新社、共著)「ポストモラトリウム時代の若者たち」(世界思想社、共著)など。

講座番号

12

パーソナリティ(人格)障害

配信期間／5月10日～8月31日

受講料／2,000円(全2回)

多かれ少なかれ、私たちは自分のパーソナリティ(人格)に「歪み」をもっています。そのことで他者に迷惑をかけたり自分自身で苦しんだりします。その意味で、今回のテーマのパーソナリティ(人格)障害を、精神科の「疾病」と言う視点よりは、人間関係の中に現象する私たちの「対人態度の歪み」として検討をしてみましょう。私たちの「内なるパーソナリティ障害」をセルフ・モニタリングすることで、より深い自己洞察(セルフ・コントロール)のヒントを得ることができると思われます。

回	テーマ	内容
1	人格障害の理解①	パーソナリティ(人格)障害のアウトラインを概論的にスケッチします(種類と説明)。狭義の精神障害とは異なり、人格障害とは対人態度の歪みであり、人間関係の病理として現象するのです。その心理機制には、健全者にも「思い当たる」体験が少なくありません。
2	人格障害の理解②	パーソナリティ(人格)障害の原理的理解として「間主観性」intersubjectivityと「自我境界の越境」について、できるだけ簡明に説明を試みます。ちょっと遠回りな説明になりますが、人間関係を理解する有意義な近道になることをご理解ください。

講師／日本ケア・カウンセリング協会代表理事 臨床心理士 品川 博二

講師紹介

品川 博二(しながわ ひろじ) 臨床心理士。1949年東京生まれ。早稲田大学卒業後、東京教育大学(現筑波大学)で臨床研修。磯ヶ谷病院心理室長を経て、2000年NPO法人日本ケア・カウンセリング協会設立、現在同代表理事。東京学芸大学・目白大学大学院講師、横浜地裁の精神鑑定人および聖路加国際病院精神腫瘍科臨床心理士を歴任。著作に「アマデウス・シンドローム」、「死別から共存の心理学」他多数。

オンライン英会話講座

2021年の英会話講座は、初級クラス、初中級クラス、中級クラス、合計3クラスを開講いたします。5月から週1回、全10回の講座です。日本での英語教育経験が豊富な、英語を母国語とする(ネイティブ)講師が担当します。なお、レベルはE1(初級レベル)からE3(中級レベル)の順になっています。

※zoomミーティングを使用して実施します。

講座開講にあたり、メールアドレスの登録が必須となりますので、お申込みはインターネットのみでの受付となります。

コーディネーター／Timothy Grose (元札幌学院大学人文学部准教授)

講座番号

E1

初級英会話

定員／10名

受講料／10,000円(全10回)

この講座では、日常生活や海外旅行の場面などで使える初歩的な英会話力を身に付けることを目標にします。興味や関心のあることを簡単な英語でおしゃべりできるようにやさしく指導します。

講座日時	講師
5月26日(水)～7月28日(水) 午後 13:00～14:00 毎週水曜日 全10回	札幌学院大学講師 Brendon Muir

対象：日常的な場面で使う初級レベルの英会話の力を身につけたい方。

講師紹介

I was born and educated in New Zealand. My academic field includes both psychology and language acquisition. In my free time I enjoy golf and outdoor sports, and I look forward to traveling to many more countries in the future.

講座番号

E2

初中級英会話

定員／10名

受講料／10,000円(全10回)

この講座では、日常生活に必要な基礎的な英語力を高めます。コミュニケーションの力を高めるには、できるだけ多くのフレーズを身につけ、実際に使用することです。英米圏のマナーについての知識なども学びます。

講座日時	講師
5月21日(金)～7月30日(金) 午後 13:00～14:00 毎週金曜日 全10回	札幌学院大学講師 Koch Junior, J. C.

対象：日常生活での基礎的な英会話を身につけたい方。

講師紹介

Hello! I'm Jr. Koch. Please call me Jr. I'm originally from Brazil. I used to live in New Zealand, where I taught English to international students. I now live in Hokkaido with my family, and I work at Sapporo Gakuin University. I love studying and teaching, and my hobbies are reading, writing and enjoying a cup of coffee with my friends. Let's enjoy speaking English together!

講座番号

E3 中級英会話

定員 / 10名

受講料 / 10,000円(全10回)

この講座では、すでにある程度日常会話を学んだ方を対象に、さらにレベルアップした重要な慣用的表現を使いこなし、自分の考えや気持ちをいっそう豊かに表現することをめざします。講師の先生やクラスの仲間とさまざまな話題についておしゃべりする楽しい時間のなかで、さらに進んだ英会話力を身につけましょう。

講座日時	講師
5月25日(火)~7月27日(火) 毎週火曜日 全10回 午後 13:00~14:00	元札幌学院大学准教授 Timothy Grose

対象：すでに基礎的な英会話を身につけている方。

講師紹介

Hello! My name is Tim Grose. I'm from the UK but I have lived in Japan for a long time. Although winter is very beautiful in Hokkaido, I prefer summer activities such as gardening, cycling and taking trips in the country. How about you? I look forward to some enjoyable communication in English!

2021年度 英会話講座日程

(全10回)

曜日	日程									
E1 (水)	5/26	6/2	6/9	6/16	6/23	6/30	7/7	7/14	7/21	7/28
	初級英会話 13:00~14:00 担当講師/Brendon Muir									
E2 (金)	5/21	5/28	6/4	6/11	6/18	6/25	7/2	7/9	7/16	7/30
	初中級英会話 13:00~14:00 担当講師/Koch Junior, J. C.									
E3 (火)	5/25	6/1	6/8	6/15	6/22	6/29	7/6	7/13	7/20	7/27
	中級英会話 13:00~14:00 担当講師/Timothy Grose									



オンライン英会話講座 受講方法

英会話講座は、Zoomを受講システムとして利用します。

Zoomが利用できることをご確認の上、受講のお申込みをお願いいたします。

受講にあたっては、パソコン、Webカメラ、ヘッドセットまたはマイク付きイヤホン、インターネット環境を事前にご用意ください。

オンライン講座を受講するには、Zoom(受講システム)のアプリケーションをインストールする必要があります。

(ホームページ <https://www.sgu.ac.jp/renkei-c/komikare.html> に掲載のセットアップページからアプリケーションをインストールしてください)

※英会話オンライン講座ではアプリケーションをインストールいただいた上での接続をお願いしております。

※アプリケーションは最新版をインストールしてください。

推奨環境

インターネット環境…有線 LAN または 無線 (3G または 4G/LTE)

パソコン…MacOS 10.9 以降を搭載の Mac OS X

Windows10(Windows 10を実行しているデバイスでは、Windows 10 Home、Pro、またはEnterpriseを実行する必要があります。Sモードはサポートされていません。)Windows 8または8.1

Win 8.1以降が動作しているSurface PRO 2以降のSurfaceタブレット、iOSとAndroidデバイス

開講が決定した講座については、受講通知等でお知らせいたしますがオンラインでの講座開講にあたり「受講日の前日午後3時(土日祝日・大学の定める休日を除く)」までに本学(@ims.sgu.ac.jp)より申込時にご登録いただいたメールアドレス宛に「Zoom招待メール」をお送りします。

こちらは講座受講に必要なURL等が記載された大事なメールですので、なくさないよう保管してください。もし「受講日の前日午後3時(土日祝日・大学の定める休日を除く)」までに「Zoom招待メール」が届いていないようでしたら至急、札幌学院大学社会連携センターまでご連絡いただきますようお願い申し上げます。

※注意事項

第三者とのID・パスワードの共有や貸与、SNSを含む他の媒体への転載、また、講座で配布した資料を受講目的以外で使用することは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。講座の録音、写真撮影、動画撮影、画面の録画は固くお断りいたします。講座を受講するにあたり、自己の費用と責任で必要となるパソコンなどの情報端末、インターネット回線、その他設備を用意するものとします。利用者のインターネット回線の状況、情報端末の環境、その他予期せぬ理由により、コンテンツの中断、速度低下、障害、停止もしくは視聴不可などの事態が発生した場合、これによって利用者が生じた損害について本学は一切責任を負いません。

Zoomの基本操作については、https://www.sgu.ac.jp/renkei_c/komikare.htmlにある動画でご確認ください。Zoomアプリケーションのセットアップページも掲載しています。

Zoomの体験会(無料)のお知らせ

「オンライン英会話に参加してみたいけれど、Zoomの操作ができるか不安」という方、一度、試してみませんか。

コーディネーターのTim Grose先生と会話もできます。クラスのレベルに迷っている方もご相談できます。

日程：①4月7日(水)13:00~(30分程度)

②4月8日(木)13:00~(30分程度)

お申込み期限：4月5日(月)午前10時まで

お申込み先：sharen@ims.sgu.ac.jp メールでお申込みください。

件名に「zoom体験会申込」とし、お名前・参加希望日をご記入の上、お申込みください。

4月6日(火)15:00までに、お申込みのメールアドレスにzoom体験会のURLをお送りします。

お申し込みから受講までの流れ

①【申込期間】

3月25日(木)～4月13日(火)必着

※受講希望者が開講予定人数に満たない場合は、開講しない場合があります。
 ※定員制限がある講座の定員を超える応募者多数のお申し込みがある場合は、抽選となります。

②【申込方法】 ※英会話はメールアドレスの登録が必要となるため、インターネットでの申込みのみ

- ①インターネット ②FAX ③ハガキでのいずれかになります。※電話によるお申込みはできません。
- ①インターネットの場合 …… <https://www.sgu.ac.jp/rcc>
 - ②FAXの場合 …………… FAX番号:011-807-0373
 - ③ハガキの場合 …………… あて先:〒004-8666 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1
札幌学院大学社会連携センター「コミュニティ・カレッジ」宛

③【結果通知】

4月20日(火)以降に申込者全員に封書で通知いたします。
 ※受講いただける方には、「受講確定通知書」と「受講料の振込用紙」をお送りいたします。
 ※開講予定人数に満たず、開講できない場合は、講座中止のお知らせをお送りいたします。
 ※応募者多数の場合の抽選結果(受講できない場合)は、封書でお知らせします。
 ※4月23(金)までに受講に関する通知が届かない場合は、お問い合わせください。

④【受講料の支払方法・受講確定】

受講料は、「受講確定通知書」に記載された金額をゆうちょ銀行または北洋銀行の口座にお振込みください。
お振込みが確認できた方へ、講座視聴のIDとパスワードをお送りいたします。
 受講料の振込みによって正式に受講確定とさせていただきます。振込みが確認できない場合は受講できませんので、指定された期日までに必ずお振込みください。領収書の発行は原則行っておりません。お振込時の明細書を大切に保管してください。

⑤【受講上の注意】

受講料振込の確認ができた方へ、講座視聴のためのID・パスワードをお送りいたします。ID・パスワードは、第3者へ譲渡、貸与しないでください。
 動画を録画・撮影・録音することはしないでください。
 講座資料がある場合はサイトに添付します。講座視聴以外の目的には使用しないでください。
 講座を受講するにあたり、自己の費用と責任で必要となるパーソナルコンピューターやスマートフォンなどの情報端末、インターネット回線、その他設備を用意するものとします。利用者のインターネット回線の状況、情報端末の環境、その他予期せぬ理由により、コンテンツの中断、速度低下、障害、停止もしくは視聴不可などの事態が発生した場合、これによって利用者が生じた損害について本学は一切責任を負いません。

講座視聴ページ「コミュニティ・カレッジ オンライン講座」
https://www.sgu.ac.jp/renkei_c/online-seminar.html



【キャンセルに関して】

原則としてキャンセルはできません。ただし、やむを得ない事情によりキャンセルを希望する場合は、「受講確定通知書」に記載された受講料支払期限までに必ずご連絡ください。【TEL:(代表)011-386-8111 社会連携センター】までご連絡ください。お支払いいただいた受講料は、返金できかねますのでご了承ください。

お申し込み前に必ずお読み下さい。 ●受付時間/9時～17時(月～金)

- お申込者以外の方は受講できません。
- 本学「コミュニティ・カレッジ」の講座は、「道民カレッジ」及び「えべつ市民カレッジ」と連携しております。
- 道民カレッジ単位認定希望の方へは、配信終了後、単位シールをお送りいたします。
- 受講生は自動的に「コミュニティ・カレッジ」の会員として登録されます。
- 都合により担当講師が変更になる場合がありますので、ご了承ください。
- 札幌学院大学(その前身の札幌文科専門学院、札幌短期大学、札幌商科大学を含む)の在学学生、同窓生ご本人と、在学学生の保護者の方々には、受講料特別割引制度があります。その旨、お申込み時に明示してください。お申込み時に明示なき場合は、割引制度をご利用いただけません。[外国語講座は2割引、それ以外の講座は5割引で受講できます。]
- ご提供いただきました個人情報は、今後の講座や札幌学院大学のイベント等をご案内する目的以外には使用いたしません。

お申し込み方法

1. ハガキ・FAXによるお申込みは、◎に示す項目を記載のうえ、下記あて先にお送りください。

あて先 [ハガキ] 〒004-8666 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1
 札幌学院大学社会連携センター「コミュニティ・カレッジ」宛
 [FAX] FAX番号 011-807-0373

◎ハガキ・FAX用紙に記載する事項は下記のすべての項目です。なお、記入漏れなどがあると受付処理等ができませんので、ご注意ください。お間違えのないようご記入願います。

〈はがき用切り取り線〉

講座番号	講座名 (※複数記入可)
フリガナ	
氏名	
〒	電話番号 ()
住所	
年齢	歳 職業
コミュニティ・カレッジを受講したことがありますか はい or いいえ	
同窓生本人	卒業年()年()学部) 旧姓()
在学学生の保護者	在学学生氏名 ()学部) 年)
在学学生本人	学籍番号()
コミュニティ・カレッジ講座を何で知りましたか? (○をつけてください)	
①本学の案内 ②区役所、区民センター ③図書館 ④新聞折込チラシ	
⑤道民カレッジ ⑥友人・知人 ⑦インターネット(具体的に:)	
⑧その他()	

英会話はメールアドレスの登録が必要となりますので、インターネットからお申込みください。

2. インターネットからのお申込みはこちらから。 <https://www.sgu.ac.jp/rcc/>

札幌学院大学大学院(修士課程)のご案内

大学院においては、専門領域の高度な学識と技能を身につけることを通して、専門職業人として社会の先端で活躍できる人間の育成を目指しています。

地域社会 マネジメント 研究科	夜間・土曜授業などの働きながら学べる環境を有し、地域社会の諸課題を研究対象とし、地域・まちづくり系分野、地域・経営・経済分野及び地域会計分野等のそれぞれの分野でスペシャリストとして活躍し得る人材養成を目的としています。CFP [®] 受験資格を得ることも可能です。
法学研究科	法学や政治学を中心に隣接諸科学の研究成果を総合して、鋭い人権感覚と豊かな国際感覚を備えた、地域社会に貢献できる人材及び高度な専門知識と能力を備えた専門的職業人を養成することを目的としています。税理士資格とCFP [®] 受験資格の取得もサポートしています。 なお、大学卒業を前提としない「出願資格審査」による修士課程の入学も可能です。
臨床心理学 研究科	臨床心理学を中心に心理臨床に関連する諸分野との連携を得ながら、様々な心の問題を心理臨床の視点から取り上げ、公認心理師及び臨床心理士という専門的職業人を養成することを目的としています。道内初の臨床心理士資格認定協会一種認定校としての実績を有しています。

●法学研究科・臨床心理学研究科

〒069-8555 北海道江別市文京台11番地

●地域社会マネジメント研究科

〒004-8666 北海道札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1

その他、編入学試験制度、社会人入学試験制度、科目等履修生制度、聴講生制度、研究生制度等があります。詳細についてはお問い合わせください。

TEL.011-386-8111(代)
https://www.sgu.ac.jp

ご寄付のお願い

2021年度 新札幌に新校舎が誕生しました

札幌学院大学は2016年に学園創立70周年、2018年には大学開学50周年を迎えました。2021年には新札幌に新校舎を開設し、教育事業のさらなる充実を目指しております。

今般、教育振興寄付金の募集を広く市民の皆さまにもお願い致しております。

20年を超える本学のコミュニティ・カレッジ事業につきましても、2021年度より新札幌キャンパスで開講し、市民の皆さまの生涯学習ニーズに応え、一層の内容充実を図ってまいります。

コミュニティ・カレッジの受講料の還付としてご利用できます

寄付金額に応じて、ポイントによる特典を差し上げております。ポイントは寄付を頂いた月から2年間有効です。コミュニティ・カレッジの受講料の還付に利用する場合は、5ポイントにつき1,000円分が対象となります。具体的には次のとおりです。

例)

寄付金額	寄付ポイント	コミュニティ・カレッジ 受講料還付額
5,000円	5ポイント	1,000円分
10,000円	10ポイント	2,000円分
30,000円	30ポイント	6,000円分

この他にも大学オリジナルグッズ等にポイントを利用することができます。

なお、税制上の優遇措置が受けられる場合もありますので、詳しくは、「札幌学院大学教育振興寄付のお願い」(リーフレット)または、大学ウェブサイト(札幌学院大学教育振興に関わる寄付金のご案内) <https://www.sgu.ac.jp/information/donation/> をご覧下さい。



新札幌キャンパス

新たな学びの創造：多様な事・ひと・もの (diversity) との協働 (collaboration)



コミュニティ・カレッジのお問い合わせ先

札幌学院大学社会連携センター

〒004-8666札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1

ホームページ https://www.sgu.ac.jp/renkei_c/

E-mail : sharen@ims.sgu.ac.jp

TEL 011-386-8111(代表) FAX 011-807-0373

受付時間 / 9:00~17:00 (月~金)

